

職場情報



林業の仕事をしてみたい人へ

大分県の林業職員は約200名です。
女性(21%)や県外出身者(38%)も多く、多様な人材の宝庫です。

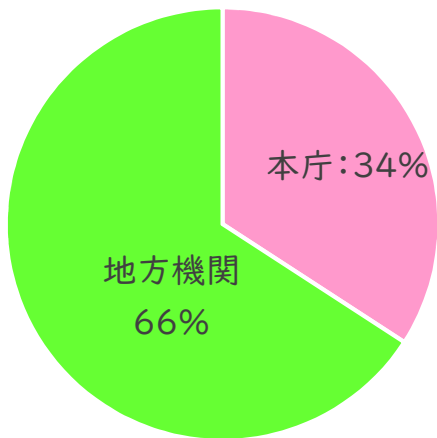
入庁しましたら、様々な林業専門研修を受講できるので、安心して技術のスキルアップができます。



働く職場はどんな感じ？



勤務地は？



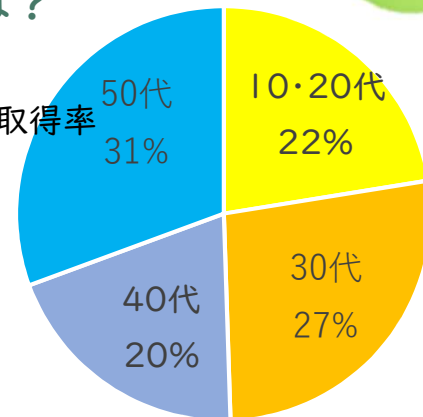
本庁(大分市)、
 地方機関(大分市、佐伯市、竹田市、
 日田市、宇佐市、国東市、豊後大野市)

大分県では、温泉が楽しめます!



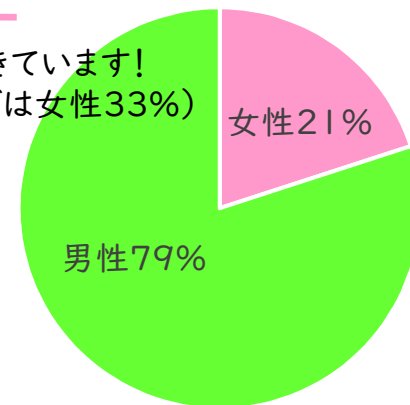
年齢構成は？

若い人が多く、
 男性の育児休業取得率
 なんと全国4位!



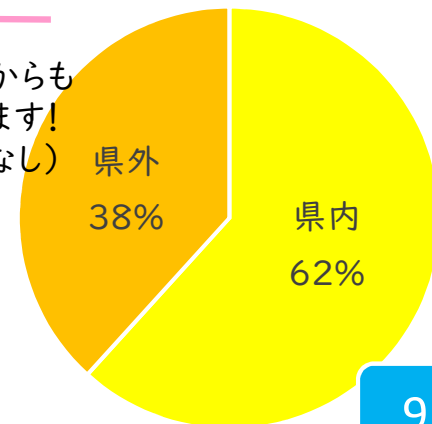
男女比は？

年々、女性が増えてきています!
 (直近5年間の採用では女性33%)



出身地は？

九州各県や九州外からも
 大分県で活躍しています!
 (県内大学に林学科なし)



採用試験



林業の仕事をしてみたい人へ

大分県の林業職の採用試験の過去の平均倍率は上級が約3.0倍、初級が2.5倍です。
林業以外の専攻の職員も活躍しています。
皆様とともに、お仕事ができる時を、心待ちにしています。



採用試験はどんな感じ？

上級試験	受験者数	合格者数	倍率
R5	7	2	3.5
R4	7	2	3.5
R3	8	4	2.0

他、R3上級社会人経験者2名採用
R5上級追加試験実施

初級試験	受験者数	合格者数	倍率
R5	3	2	1.5
R4	4	1	4.0
R3	4	2	2.0

①大分県庁採用試験の流れ（R5試験日程）

	申し込み	1次試験	1次合格発表	2次試験	2次合格発表	採用予定者数
上級試験	5月1日(月) ~19日(金)	6月18日(日) (大分・関東)	6月27日(火)	専門：7月4日(火) 面接：7月中旬~8月上旬	8月下旬	7名
初級試験	7月31日(月) ~8月18日(金)	9月24日(日) (大分)	10月3日(火)	作文：10月14日(土) 面接：10月20日~31日のうち1日	11月中旬	2名

②大分県庁採用試験の内容（R5試験要領より）

	1次試験(筆記：択一式)		2次試験	専門試験出題分野
上級試験	教養試験 (80点)	専門試験 (120点)	専門試験 記述(100点) 面接試験 個別(300点)	森林政策、森林経営学、造林学、 林業工学、※林産一般、※砂防工学
初級試験	教養試験 (80点)	専門試験 (120点)	作文試験 記述(50点) 面接試験 個別(250点)	森林経営、森林科学、測量、 林産物利用

(注)専門試験の※印の出題分野は2次試験には該当しない

- ・受験案内の配布は、例年上級試験：4月下旬、初級試験：6月上旬です。
- ・試験日程等の詳細は、下記HPを確認してください。

大分県職員採用情報 <https://www.pref.oita.jp/site/saiyouzyouhou/>

採用試験

R6林業職上級 (先行実施枠)

期間、場所、内容がオトク
初任給：203,000円/月
(R5より11,000円/月UP)



ついに始めました・・・
林業職初！～先行実施枠～

- ポイント① 合格すれば就職活動を早く終わることができる(時間の有効活用に期待)
- ポイント② 受験準備が軽減(1次試験が専門試験ではなくSCOA-A)
- ポイント③ チャンスが2回(令和6年度実施の他の大分県職員採用試験と併願が可能)
- ポイント④ 採用予定者数、なんと・・・10名(例年より多いのでチャンス)

①先行実施枠試験の流れ (R6試験日程)

	申し込み	1次試験	1次合格発表	2次試験	2次合格発表	採用予定者数
上級試験	3月1日(金) ～18日(月)	4月1日(月) ～10日(水) (全国350か所)	4月19日(金)	適正：4月19日(金)～30日(火) 専門：4月26日(金) 面接：5月中旬～下旬	6月上旬	10名

②先行実施枠試験の内容 (R6受験案内より)

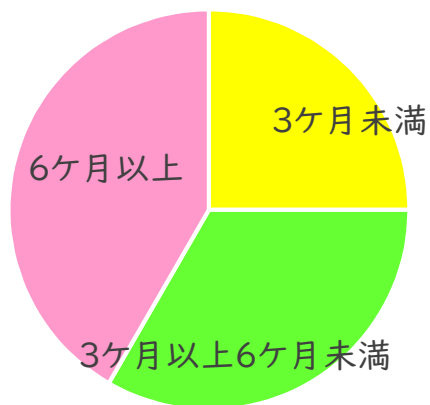
	1次試験	2次試験			専門試験出題分野
上級試験	SCOA-A (80点)	専門試験(記述) (220点)	適正試験(WEB) (-点)	個別面接 (300点)	森林政策、森林経営学、林業工学、 造林学(森林生態学、森林保護学を含む。)

役立 情報 ①

若手職員が採用試験に向けて行ったことを紹介します。



採用試験の勉強期間は？



林業の仕事をしてみたい人へ

若手の職員に尋ねたところ、試験に向け特に、森林・林業白書、森林・林業実務必携、過去問題に取り組んでいました。

また、毎年夏にインターンシップを行っており、現地での職場体験や若手職員との意見交換もありますので、ぜひご参加ください！



試験に向けてどんな勉強をしましたか？

- ・森林・林業白書を読んだ。
- ・森林・林業実務必携を読んだ。
- ・国家公務員試験の過去問を取り寄せて解いた。
(林業職や環境職の林業分野)
(林業以外の専攻の職員は全員行っていました)
- ・高校や大学に残されている過去問を解いた。
- ・林野庁のホームページに掲載されている、林業普及指導員試験の過去問題を解いた。
- ・林業関係の最近のニュースを確認した。
- ・県のHPより「次世代の大分森林(もり)づくりビジョン」を読んだ。
- ・林業技術ハンドブック、林政ニュースを読んだ。
- ・文部科学省著作「森林経営」「森林科学」「林産物利用」の教科書を基に授業で学んだ。(初級採用職員)



その他いろいろ

- ・インターンシップに参加した。
- ・高校や大学の卒業生である林業職員から情報収集をした。

役立 情報 ②

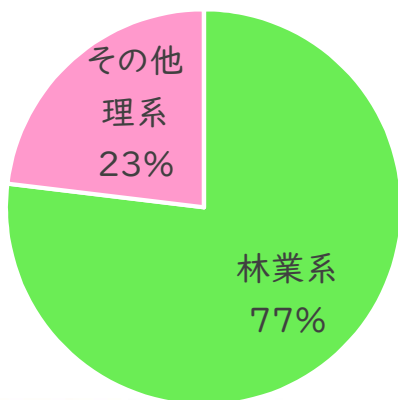
林業の仕事をしてみたい人へ



林業系以外専攻の出身者も大歓迎です！
年々増加しており、皆さん活躍しています。
文学部から受験し採用され、その後様々な資格も取得し、
現在は林業技術を広域に普及している職員もいます。

採用前の専攻は？

近年5ケ年の上級試験採用者



入庁後様々な林業
専門研修を受講できる
から安心だよ！



林業系以外の学部出身で採用された職員に、いろいろと聞いてみました。

～①きっかけ ②勉強方法 ③メッセージ～

○理学部卒業（R3採用）

- ①大学で災害や防災について学びました。近年大雨による土砂災害が多く、林業職の治山事業に携わり、地元である大分県の防災や復旧に貢献したいと思い林業職を受験しました。
- ②林業白書を読み、国家公務員試験の過去5年間分の試験問題を解きました。問題を解くだけでなく、分からない単語を調べることに力を入れました。
- ③大学で学んだことは筆記試験にまったく役に立ちませんでした。3ヶ月間みっちり対策すれば大丈夫です。今現在の業務もなんとかこなれているので、専門を学んでおらず不安が大きいかと思いますが、林業職に興味がある方はぜひ挑戦してみてください。

○環境科学部卒業（R3採用）

- ①小学生の頃から動物が好きで、大学で動物生態を研究するうちに鳥獣対策を行う仕事に就きたいと思い林業職を受験しました。
- ②森林・林業白書、森林・林業実務必携、林業技術ハンドブックを用いて、国家公務員一般 林業区分の過去問を6年分解きました。国家一般試験の問題は40問5択式で出題されるので、6年分×40問×5択＝1200の文章の添削を上記の参考書を用いて行いました。上記の参考書3冊に問題の6～7割の解説が載っていますが、残りの分は大学の図書館にある参考書を用いました。（砂防工学 森林水文学 木材工学 樹木図鑑など）はじめは1年分を添削し終わるのに2～3ヶ月かかりましたが、同じ傾向の問題が毎年出題されるので半年ほどで6年分の添削が終了しました。記述式問題は問題を公開している都道府県がいくつかあるのでそれらを解いて対策しました。
- ③林業は鳥獣対策や森林整備といった環境的な業務もあれば治山や測量といった工学的なこと、法律や経営学を用いた文系的な業務などあまり知られていないだけで職務内容がかなり幅広いです。どのような学部であっても皆さんの専攻を活かせる機会が多くありますので森林に興味をお持ちなら、ぜひ大分県の林業職をご検討ください。